

ポーラ美術館、今夏に節電対策と開館10周年企画を実施

天窓のガラスコーティングで夏季の室温を8~9度低減
屋外彫刻を設置開始、各種イベントを実施、出版物を刊行

ポーラ美術館（神奈川県、箱根）は、今夏の節電対策の一環として、美術館の天窓（トップライト）に特殊なガラスコーティング塗料を施し、コーティング前と比べて、夏季の室温を8~9度下げることになりました⁽¹⁾。これまでの外観と内観を変えずに、夏季の電力使用量を低減できることに加え、空調の使用量が減ることで排気熱による周辺の植生への負荷を低減し、さらには二酸化炭素の排出量を抑えられるため、地球環境保護にも貢献することができます。

緑豊かな富士箱根伊豆国立公園の中にあるポーラ美術館は、周囲の環境との調和を図り、建物のほとんどを地下に置いて、森の風景の中に溶け込むような形にしており、地上2階の吹き抜け上部には地下2階まで自然光を注ぐことができる大きな天窓を設けています。天窓のガラスコーティング塗料を選定するにあたり、これまでの外観と内観を変えないため、コーティング塗料には極薄の青色を採用しました。人が一番暑いと感じる光線である近赤外線を70%以上遮断できるコーティング塗料を大きな天窓に採用したことで、夏季の自然光による室内温度の上昇を大幅に抑えることができます。

■ 開館10周年を記念した様々な企画で、さらなる美術振興を目指す

開館10周年の節目を迎えた本年、新たな活動として、緑豊かな自然に囲まれた遊歩道を4月から一般に開放しました。ポーラ美術館では、「箱根の自然と美術の共生」というコンセプトをご来館者により一層体感していただくため、遊歩道を「第6の展示室」と捉え、自然を楽しんで頂く場として今後は延長も計画しています。さらにこの7月から、当館の敷地内に「アダムとイヴ」をはじめとした屋外彫刻を3点設置しました。これらの作品は、ニューヨークを拠点に北海道でも活躍している彫刻家である板東優（ばんどう・まさる）氏によるものです。今後も様々な作家の彫刻作品を設置していく予定です。建物や自然の魅力をも新たに引き出す芸術作品にご期待ください。

なお、2012年7月14日（土）から2013年7月7日（日）まで、開館10周年記念展「コレクター鈴木常司 美へのまなざし」（全3期）を開催します。今夏には、ポーラ美術館館長による記念講演会や、夏休み子ども美術鑑賞会などの様々なイベントの開催に加え、10周年を記念した出版物を刊行し、さらなる美術の振興・普及に取り組んでまいります。詳細は次頁をご覧ください。



ガラスコーティングを施したポーラ美術館外観



屋外に展示する彫刻《アダムとイヴ》

(1) 2011年の夏にポーラ美術館で試験した結果。コーティング塗料には、株式会社フォーコーの透明赤外線反射塗料「アットシールド・クリアー」を採用した。耐久年数は約10年間。

<今夏のイベント>

■ 記念講演会「コレクター鈴木常司 美術館の夢」

ポーラ美術館を創った経営者・鈴木常司のコレクターとしての人間像や、コレクションにみる美意識と価値観を、ポーラ美術館館長の荒屋鋪透が語ります。

【講師】 荒屋鋪透（あらかやしき・とおる ポーラ美術館館長）

【日時】 7月28日（土）14:00～15:30

【会場】 ポーラ美術館講堂

【定員】 先着100名

【参加費】 無料（但し当日入館券が必要）



■ 開館10周年記念展ギャラリートーク

開館10周年記念展「コレクター鈴木常司 美へのまなざし」は、5つの展示室全てを使って開催されます。約300点の展示作品の中から、学芸員が分かりやすくテーマ別に展覧会会場で見どころをご紹介します。

【日時】7月21日（土）「鈴木常司 ピカソへの想い」

講師：東海林洋（しょうじ・よう ポーラ美術館学芸員）

9月22日（土）「ポーラのイメージと女性像 ロダンとルノワール」

講師：岩崎余帆子（いわさき・よおこ ポーラ美術館学芸課長）

各日14:00～14:30

【定員】先着30名

【参加費】無料（但し当日入館券が必要）



■ 夏休み子ども美術鑑賞会

子どもたちと学芸員が語り合いながら楽しく絵画を読み解いていく、対話型のギャラリートークです。

【日時】8月19日（日）10:00～12:00

【対象】小学校3年生～6年生と保護者

【定員】児童30名（定員になり次第締切）

【参加費】児童は入館料及び参加費無料

保護者1名様まで入館無料（お2人目から団体入館料1,500円が必要）

【参加方法】Eメールまたは電話で、参加保護者の氏名、参加児童の氏名と学年、代表者の住所、電話番号をご連絡ください。

【応募先】ポーラ美術館「夏休み子ども美術鑑賞会」係

Eメールの場合：event@polamuseum.or.jp 電話の場合：0460-84-2111

【応募締切】8月13日（月）



■ 手づくりエコ鉛筆を作ろう！

古新聞やチラシなど身近な材料で、あなただけの鉛筆をつくってみませんか？（黒・赤・青の3色）

【日時】8月1日（水）～5日（日）

各日10:00～16:00

【参加費】300円（入館料別途）

【参加方法】予約不要/随時受付



< 10周年記念出版物 >

■ 10周年記念展図録「コレクター鈴木常司 美へのまなざし」

ポーラ美術館が収蔵する約9,500点のコレクションの中から、コレクター鈴木常司の美へのこだわりが反映された約170点を厳選し、一冊に収めた10周年記念展の図録です。

2012年7月14日(土)刊行予定

価格：2,400円(税込)

判型、体裁、総頁：A5変型、総頁240頁(予定)

発行：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館



■ ポーラ美術館ガイドブック

「きょうは一日ポーラ美術館で。箱根の自然と名作アートに親しむ」

箱根の雄大な自然と、ポーラ美術館のアート作品を満喫していただくためのガイドブック。近隣の箱根観光情報や周辺美術館などの情報を掲載しています。

2012年7月31日(火)刊行予定

判型、体裁、総頁：A5変型並製、総頁136頁(予定)

監修：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

発行：株式会社武田ランダムハウスジャパン

価格：1,785円(税込)

■ 10周年記念冊子「ポーラ美術館の10年 2002-2012」

2002年の開館から2012年までの10年のあゆみについてご紹介する冊子を刊行。2012年8月3日(金)から関係各所に配布します。(非売品)



< ポーラ美術館について >

【住所】〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

【電話】0460-84-2111

【開館時間】午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

【休館日】年中無休(展示替のため臨時休館あり)

【ホームページ】<http://www.pola-museum.or.jp>



2013年7月7日(日)まで開館10周年記念展「コレクター鈴木常司 美へのまなざし」(全3期)を開催しております。7月14日(土)から10月2日(火)までの第1期では、「ピカソとポーラ美術館の絵画」と題して、20世紀絵画の巨匠、パブロ・ピカソの絵画を特集します。

報道(広報写真・取材等)に関するお問合せ先

ポーラ美術館 広報事務局：増田、小椋、三井

TEL：03-3575-9823 / FAX：03-3574-0316

各イベント掲載時の一般の方のお問い合わせ先

ポーラ美術館 TEL：0460-84-2111